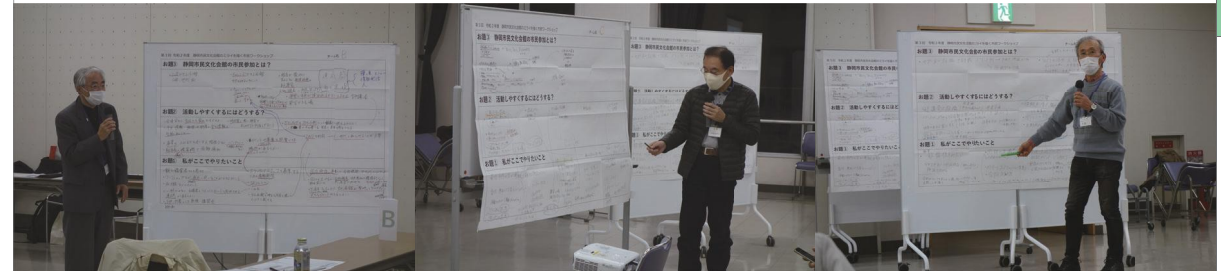


- お題① 私がここでやりたいこと
- お題② 活動しやすくするにはどうする？
- お題③ 静岡市民文化会館の市民参加とは？

3つのグループに分かれて意見を出していただいたものをまとめ、お題ごとに分類・整理して記載しています。

| | 利用・体験 | 企画・運営 |
|-----|--|---|
| お題① | 鑑賞・体験 ・歌舞伎を観たい ・和太鼓などのイベント | 主催・企画 ・大学生主催で子どもを対象とした勉強・講習会 ・制作・演出をして芝居を作りたい |
| | 交流 ・ストリートフェスティバル（音楽） ・合同演劇祭 | サポートスタッフ ・サポートスタッフ（ボランティア） →研修講座も行う |
| | 練習 ・書道パフォーマンスの練習がしたい ・特殊な内容の練習 （音・運動・汚れなどを気にせずできる） | 地域と連携 ・市民文化会館での活動の評議会 （商店街、若い人も参加） |
| | 居場所 ・目的がなくても来られる場所 →ポスター、写真、いろいろな活動が目に入る | 情報発信 ・ボランティアスタッフを募集するための情報発信 |
| お題② | 施設の利用 ・会議室など、当日でも貸し出しできると良い →時間貸しで気軽に利用しやすく ・急に使うこともできる （利用状況が一目でわかる） | サポートスタッフ ・ボランティアをポイント制にして観劇で使えるようにする ・サポートポイント制を設け、交流の場をつくる |
| | バリアフリー ・送迎しやすい ・車寄せ、入口までを近くする、階段を少なく、エレベーターを設置する | 組織 ・評議会を組織し（商店街、色々な属性の人） 企画・運営 |
| | 交流 ・ガラス張りの練習室 （活動の様子が見える、触れられる） | 情報発信 ・SNSを利用→若い世代に知らせることが必要 ・自主事業の情報発信（広報）を強化 |
| | その他 ・興味関心の間口を広げる | 館長 ・名物館長、市民参加に積極的な人が運営に関わる |
| お題③ | 交流 ・団体、世代間で交流できる会館 | 運営・サポート ・運営に市民が関わられるようなシステム、評議会、発言ができる場 ・サポーター組織+研修 |
| | 回遊客 ・回遊客としての訪問 | 情報発信 ・ボランティアの情報窓口 ・SNSの活用、広報の強化のため全館でサークルを作る（高校生、大学生、大人などが参加） ・チャレンジできることが伝わる、分かるように発信する（若い人、学生にも届ける） ・情報を収集、発信を管理する組織をつくる |
| | マイホールの意識 ・自分たちのホールであることを示す何かがある | |
| | その他 ・市民それぞれがチャレンジできる会館 ・達成感を得ることができる | |

第3回ワークショップ「新たな市民文化会館にどんな風に関わっていく？」 観る!行く!だけじゃない、多様な関わりかた



令和2年12月18日（金）、第3回「静岡市民文化会館のミライを描く市民ワークショップ」が開催されました。参加者は、総勢15名！

現在、静岡市では昨年度に引き続き、静岡市民文化会館の創作的改修について検討を進めています。今回のワークショップでいただいたご意見は今後の改修内容検討の参考とさせていただきます。

最終回となる今回のテーマは、「新たな市民文化会館にどんな風に関わっていく？」。今回のワークショップも「ワールドカフェ形式」で行われました。現施設他施設の市民参加の事例、ワークショップの流れ、お約束の説明があり、グループワークがスタート！

今回のグループワークは、お題①「私がここでやりたいこと」、お題②「活動しやすくするにはどうする？」、お題③「静岡市民文化会館の市民参加とは？」の3つのお題を設定し、3ラウンドで意見交換をしていただきました。グループワークの後には、発表の時間！

お題①では、歌舞伎、和太鼓など公演やイベントの鑑賞、他団体・他世代との交流、練習など利用者としてのご意見が多く挙がった一方で、お芝居の制作・演出、学生主体の企画、サポートスタッフなど市民主体の活動や運営者としての参加というご意見も挙がりました。

お題②では、利用者の視点から、会議室等の当日貸し、時間貸しへの対応、利用状況の分かりやすい提示、施設全体のバリアフリー化など利便性の向上に関するご意見をいただきました。また、運営に参加する市民の視点から、ボランティア活動にポイント制を導入して、観劇などで活用できるようにする、多様な属性の市民で構成された評議会を組織し、企画・運営を行う、情報発信機能の強化などのご意見をいただきました。

お題③では、幅広い世代に届くような情報発信、評議会、サポーター組織の設置、ボランティア向けの研修など運営への市民参加に対するご意見が多く挙がりました。

今年度今年度のワークショップは終了となります。全3回のワークショップを通して、市民の皆さんから様々なアイデアをいただきました。ありがとうございました！いただいたアイデアやご意見も参考としながら、より良い施設を目指して、引き続き検討を重ねてまいります。

なんでもアンケートでのご意見（一部抜粋）

自分がどのような形で市民文化会館に関わるかを具体的に考える機会になって面白かったです。ありがとうございました。

最後ということで核心に迫る難しいテーマでしたが楽しく話すことができました。

若い人の力が必要というお声をいただき、自分たち学生が積極的に関わりたいと思いました。

今回のテーマは少し難しかったですが、どういった新文化会館が形作られるのか楽しみです。今後多くの方の目に触れるような発信を望みます。

静岡市民文化会館のミライを描く
市民ワークショップかわら版
いろいろ!!

第3号
2021年（令和3年）
1月7日
発行

発行：静岡市観光交流文化局
文化振興課
編集：シアターワークショップ